

SPARC Japan セミナー in 富山

学術情報流通の未来を切り開く

電子ジャーナルの危機とオープンアクセス

日時 : 平成24年2月10日 (金) 13:30~17:00
場所 : 富山大学黒田講堂会議室 (定員80名)
URL : <http://www.u-toyama.ac.jp/jp/tis/facilities/kuroda/>

参加者募集

研究成果の発表媒体は学術雑誌から電子ジャーナルへと大きく変化しましたが、大規模出版社の寡占に起因するジャーナルの価格高騰によって学術情報流通は危機に瀕しています。このような状況の中で、機関リポジリを活用したオープンアクセスの推進は、一部の出版社による学術情報の囲い込みに対抗し、インターネット上で誰もが有用な研究成果にアクセスできる未来を切り開く大きな可能性を持っています。

本セミナーでは、学術情報流通の最前線で活動している研究者と実務者から、研究成果の発信や電子ジャーナルへの対応のあり方等について、自身の経験に即した実践的な講演をしていただきます。

SPARC Japanセミナーはこれまで東京で開催されてきましたが、このたび富山大学附属図書館との共催により、富山大学で開催されることとなりました。特に北陸及び周辺の地域の皆様方におかれましては、学術情報流通に関わる最新の動向を知り、今後の実践に役立てていただける数少ない機会となりますので、ぜひご参加いただき、活発なご議論をいただきますよう、ご案内いたします。

※参加対象者： 研究者、及び学協会、研究機関、図書館、学術出版関係者等

◆プログラム：司会進行：永井 裕子 (日本動物学会)

時間	内容	講師 (敬称略)
13:30-13:40	開会挨拶	
13:40-14:00	「NIIによる学術情報流通基盤の構築について:オープンアクセス関連の事業・サービスを中心に」	森 いづみ (国立情報学研究所 専門員)
14:00-15:00	「ビッグディールからの脱却の試みー窮途末路の図書館の明日は」	谷藤 幹子 (物質・材料研究機構 科学情報室長)
15:00-15:10	休憩	
15:10-16:10	「研究者のアウトリーチ活動としてのセルフアーカイビング」	轟 眞市 (物質・材料研究機構 主幹研究員)
16:10-16:50	討 議	

◆参加費： 無料

◆参加申込先： co_sparc_all@nii.ac.jp

◆申込方法：

・氏名・所属・連絡先をご記入のうえ、【第4回SPARCセミナー参加申込】と題して、電子メールまたはFAXにてお申込ください。また、【受付票】を返送しますので、当日ご持参ください。
 ※ご連絡いただいた個人情報は、今後のセミナーのご案内と開催変更等の緊急連絡に使用いたしますのでご了承ください。

主催：SPARC Japan (国立情報学研究所) 共催：富山大学附属図書館